



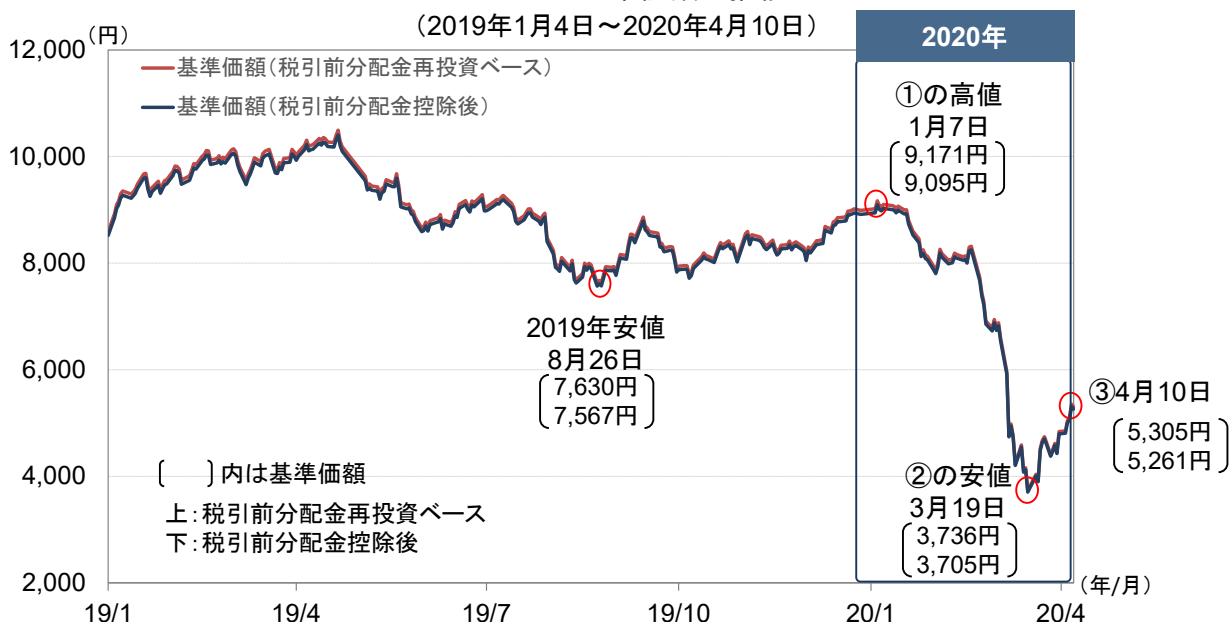
グローバル・オイル株式ファンド

新型コロナウイルスの感染拡大や 原油の供給過剰懸念などから大きく値下がり

当ファンドの基準価額は、昨年8月下旬に底を打った後、米中協議が「第1段階」の合意に至った10月以降は緩やかな持ち直し傾向となり、今年1月には9,000円を上回りました。しかし、その後、新型コロナウイルスの感染拡大に伴ない、原油需要の下振れ懸念が台頭しただけでなく、原油の協調減産の延長・強化に向けた、OPEC(石油輸出国機構)加盟・非加盟国による協議が決裂し、減産を主導してきたサウジアラビアが増産姿勢に転じたことから供給過剰懸念が強まり、原油価格が急落しました。こうした状況の下、当ファンドの基準価額は3月中旬に一時、3,700円近くまで値下がりしました。

次ページ以降では、今年の年初以降の市場動向などについてご紹介いたします。

＜当ファンドの基準価額の推移＞
(2019年1月4日～2020年4月10日)



	2020年①の高値→ 2020年②の安値	2020年②の安値→ ③2020年4月10日
騰落率	▲59.3%	+42.0%

注: 税引前分配金再投資ベース、同控除後とも同率

- ※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。
- ※ 税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したもとして計算した理論上のものであることにご留意ください。
- ※ 分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

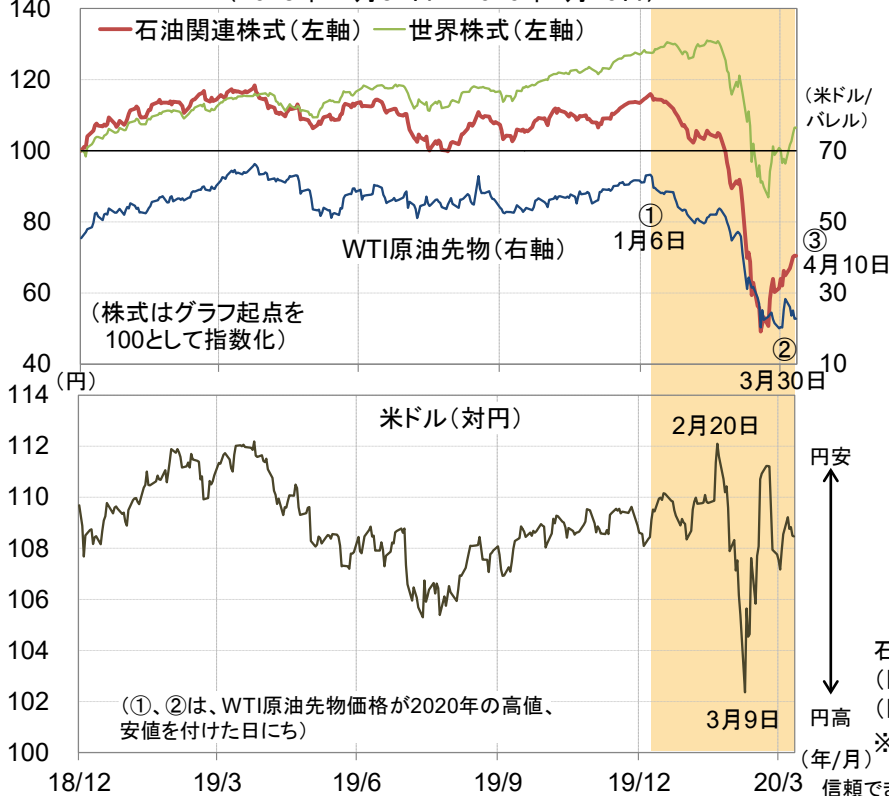
■当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・オイル株式ファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

市場動向 ～石油関連株式の振れは原油より小幅だが、世界株式より大きい～

以下は、今年の年初以降の原油および石油関連株式(米ドル・ベース)、為替などの動きを局面ごとにまとめたものです。

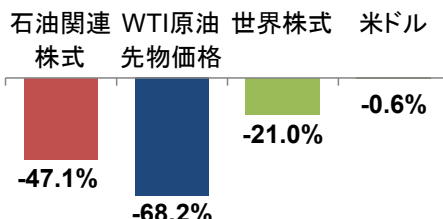
＜石油関連株式と主な関連指標(米ドル・ベース)及び為替の推移＞

(2018年12月31日～2020年4月10日)

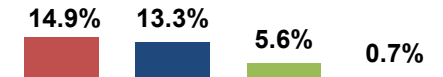


＜騰落率比較＞

(2020年1月6日①～3月30日②)



(2020年3月30日②～4月10日③)



(各期間は、WTI原油先物価格が2020年の高値、安値を付けた日にちをもとに設定)

石油関連株式:MSCI ACワールド エネルギー株指数 (トータルリターン)、世界株式:MSCI ACワールド指数 (トータルリターン)

※上記は当ファンドのベンチマークではありません。

信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

● グラフの①～②の局面

- 中国・武漢で始まった新型コロナウイルスの感染拡大が、やがてパンデミック(世界的大流行)に
- 世界景気の後退懸念から金融市場が動揺する中、原油価格は需要低下懸念を背景に大きく下落
- また、原油の協調減産の延長・強化に向けた協議が、シェアを重視するロシアの反対で決裂すると、協調減産を主導してきたサウジアラビアもシェア重視に姿勢を転換し、増産意向を示したため、原油価格は急落

● グラフの②～③の局面

- 新型コロナウイルス感染拡大の抑制に向け、移動制限などの厳しい措置を採る国が相次ぐ
- 2008～09年の世界金融危機以上の非常事態だとして、世界中で大規模な金融・財政政策が矢継ぎ早に発表される
- 市場の動揺が和らぐと、下げが大きかった原油先物や石油関連株式が相対的に大きく反発
- トランプ米大統領の仲介もあり、サウジアラビアとロシアの姿勢に変化が表れ、OPEC(石油輸出国機構)加盟・非加盟国が原油の協調減産に向けた協議に動き出す

今後について

- 新型コロナウイルスについては、世界景気への影響度合いを大きく左右する、感染拡大の収束時期が注目されます。なお、収束までに時間を要する場合には、金融・財政政策が今後、必要に応じて一段と強化される可能性が考えられます。
- 原油については、OPEC加盟・非加盟国が5～6月に日量970万バレルの協調減産を実施することで4月12日に合意しました。今後は、その効果に加え、米シェール・オイルについても減産が進むのかどうかなどが注目されます。

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・オイル株式ファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

設定来の運用状況

<基準価額の推移>

(2016年6月8日(設定日)~2020年4月10日)

(2020年4月10日時点)



基準価額
(税引前分配金再投資ベース)
5,305円

基準価額
(税引前分配金控除後)
5,261円

<分配金実績>
(1万口当たり、税引前)

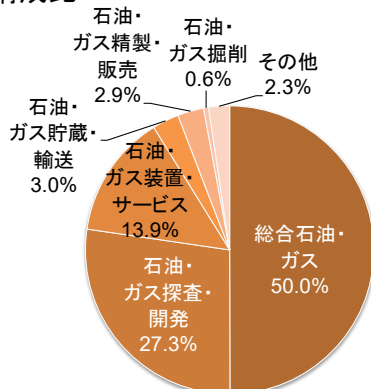
2017年 5月	2018年 5月	2019年 5月
0円	100円	0円

16年6月 16年12月 17年6月 17年12月 18年6月 18年12月 19年6月 19年12月

※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。
 ※ 税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したものと計算した理論上のものであることにご留意ください。
 ※ 分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

<ポートフォリオの概況>
(2020年3月末時点)

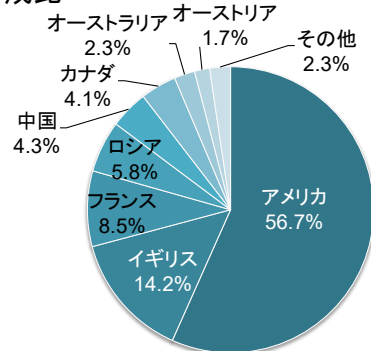
業種別構成比



組入上位10銘柄 (組入銘柄数: 25銘柄)

順位	銘柄	国名	業種	比率
1	CHEVRON CORP	アメリカ	総合石油・ガス	9.5%
2	TOTAL SA	フランス	総合石油・ガス	8.5%
3	ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	イギリス	総合石油・ガス	8.3%
4	EXXON MOBIL CORP	アメリカ	総合石油・ガス	7.3%
5	LUKOIL PJSC-SPON-ADR	ロシア	総合石油・ガス	5.8%
6	CABOT OIL & GAS CORP	アメリカ	石油・ガス探査・開発	5.8%
7	CONCHO RESOURCES INC	アメリカ	石油・ガス探査・開発	4.9%
8	CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-H	中国	総合石油・ガス	4.3%
9	SUNCOR ENERGY INC	カナダ	総合石油・ガス	4.1%
10	SCHLUMBERGER LTD	アメリカ	石油・ガス装置・サービス	3.9%

国別構成比



※上記データはマザーファンドの状況で、対純資産総額比です。
 ※各比率は四捨五入により合計が100%とならない場合があります。
 ※「組入上位10銘柄」は、個別銘柄の取引を推奨するものでも、将来の組入れを保証するものではありません。

※グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

投資信託説明書(交付目録見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○	○	○	○
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号	○	○		○
株式会社南都銀行	登録金融機関 近畿財務局長(登金)第15号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号	○		○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

(50音順、資料作成日現在)

■当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・オイル株式ファンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

お 申 込 み メ モ 手 数 料 等 の 概 要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時の基準価額に対し3.3%(税抜3%)以内 ※ 購入時手数料は販売会社が定めます。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※ 収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

運用管理費用(信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対し 年率1.826%(税抜1.66%)
その他の費用・手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品賃料に0.55(税抜0.5)を乗じて得た額)などがその都度、信託財産から支払われます。 ※ 運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※ 投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

商品分類	追加型投信/内外/株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	2026年5月12日まで(2016年6月8日設定)
決算日	毎年5月12日(休業日の場合は翌営業日)
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

委 託 会 社 、 そ の 他 関 係 法 人

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、 一般社団法人日本投資顧問業協会
投資顧問会社	日興アセットマネジメントアメリカズ・インク
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

お 申 込 み に 際 し て の 留 意 事 項

■ リスク情報

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務 状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】【有価証券の貸付などにおけるリスク】【業種の集中に関するリスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。
※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■ その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・オイル株式ファンド」へのご理解を高めいただくことを目的として日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡します。内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

■当資料は、投資者の皆様へ「グローバル・オイル株式ファンド」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。